_	資本総合整備		交付金						令和(02年01月28日
計画の名	称 喜多方市宅地	耐震化推進事業(防災・安全)								
計画の期	間 令和02年	度 ~ 令和02年度 (1年間)						重点配分	対象の該当	0
交付対象	東 喜多方市								•	
計画の目	標本計画は、行	 政区域面積が約554.63平方キロメー				変動・被災状況を把握す	 「るため、			
1	国土交通省「	大規模盛土造成地の滑動崩落対策推	‡進ガイドライン」を基本に、喜多	5方市内における大規模盛5	十造成地の調査を実施するも	のであり、				
		成地の位置等の公表により、住民の					- ス			
	八州大皿工厂	成地の位置するなべになり、正成の	プログス はいい で 回り、 十	-朔い友小山近、十州バッ	サにみる 以中 ひり エーキェル・	7417 SCCC	్ర			
全体事	業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3 A	3 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合C/(A+B+	C + D)	0 %
							•			
							·			
				計	画の成果目標(定量的指標))				
悉 是				計	画の成果目標 (定量的指標)		定量的指標の現況値及び目	標値	
番号			定量的指標の定象		画の成果目標(定量的指標))	当初現況値	定量的指標の現況値及び目 中間目標値	標値最終目	目標値
番号			定量的指標の定象		画の成果目標(定量的指標 _)	当初現況値 R2当初			目標値
	第二次スクリーニ	ング計画を作成し、公表することで		義及び算定式					最終目	目標値
1 :		ング計画を作成し、公表することで webページや広釼誌により住民の周4	で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式			R2当初	中間目標値	最終目 R2末	目標値
1 :		ング計画を作成し、公表することで webページや広報誌により住民の周タ	で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式					最終目	目標値
1 :			で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式			R2当初	中間目標値	最終目 R2末	目標値
1 :			で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式			R2当初	中間目標値	最終目 R2末	目標値
1 :			で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式			R2当初	中間目標値	最終目 R2末	目標値
1 :			で住民の関心を高めるとともに、優	義及び算定式			R2当初	中間目標値	最終目 R2末	目標値

1	第二次スクリーニング計画を作成し、公表することで住民の関心を高めるとともに、優先度評価等を行うことで早期対応等により被害の防止が可能となる。									
	対象地について、webページや広報誌により住民の周知度を100%にする。			0%	(%	1	100%		
							_			
			Т		\neg		\neg			
					\perp		\perp			
					\neg		\top			
							\perp			
							_			
							Т			
					—		_			
	備考等 個	別施設計画を含む	×	国土強靱化を含む	0	定住自立圏を含む	- j	連携中枢都市圏を含む -		

1

案件番号: 0000153644

A 基幹事業																		
		事業	地域		直接		毎回1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)		費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		作里力」「	作里力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02	R03	R04	R05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	じ期待	される効果												
		備考																
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	喜多方市	直接	喜多方市	-	-	大規模盛土造成地変動予	造成年代調査等基礎資料整理	喜多方市					3		-
			'						測調査	・現地踏査・優先度評価								
I	'																<u> </u>	1
I			\top		T	\top	\top	\top	<u></u>	T	小計	\top	$\overline{}$			3		T
			'								(3.81)	$\perp \perp \perp$					<u> </u>	
	'	<u> </u>																
		 	T	T	Т	T	$\overline{}$	Т	T	T		\top						<u> </u>
		<u> </u>	⊥'								合計	$\perp \perp \perp$		Ш		3	<u> </u>	
																	т	
			'									$\perp \perp \perp$		Ш				
1	'																	
1		<u> </u>																
1																		
1	'				.1												,	
1	'												-					
1			T		T	T	\top	\Box	1	T	T	T						
1																	<u> </u>	
	'																	
1			\top	T	Т	$\overline{}$	$\overline{}$	\top	T	_	Т	\top		П		 		T
1	'	<u> </u>	'									$\perp \perp \perp$		ш				
1	'	<u> </u>																
1											Т						т	
	'		'											Ш				
1																		
l																		

1 案件番号: 0000153644

喜多方市宅地耐震化推進事業(防災·安全)(案) 〔喜多方市〕

1. 事業概要

本事業は、大地震時に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の変動・被災状況を把握するため、国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」を基本に、喜多方市内における大規模盛土造成地の調査を実施することを目的とする。

本事業は、国が作成した大規模盛土造成地マップの公表後、大規模盛土造成地の現地踏査及び第二次スクリーニングの優先度評価を実施するもの。

2. 事業主体 喜多方市

3. 令和2年度予算要望額

事業費: 2.862百万円

国 費: 1.431百万円(補助率1/2)

4. 事業効果

大規模盛土造成地について、造成年代調査等基礎資料整理、現地踏査、 第二次スクリーニングの優先度評価を行った結果、市民に対し詳細な情報を提供することで、住民の宅地被害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげる。

5. 今後の予定

年度	実施状況及び事業概要	備考
令和元年度	第一次スクリーニング実施・公表	国発注業務分
令和2年度	第二次スクリーニング計画の作成 6箇所 (造成年代調査等基礎資料整理・現地踏査・優先度評価)	

事前評価チェックシート

計画の名称: 喜多方市宅地耐震化推進事業(防災・安全)

	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
III.計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0

案件番号:0000153644